

### 活動名「森のキャンプに行こう！」

1. 日時 2023年9月16日(土)～17日(日)

2. 場所 越前市八ッ杉森林学習センター

#### 3. 内容

子ども達が現状の制限のある日常生活から離れ、伸び伸びと自然に触れ合う機会を提供する。自然の中で過ごし、様々なことに挑戦することによって仲間とのコミュニケーションや達成感を得ること、自己肯定感を高めることを目的としたキャンプを行った。小学生低学年は施設泊、高学年は野営(テント泊)とし、それぞれ成長年代に応じたプログラムを実施した。

4. 参加人数 33名(小学生24名、リーダー9名)

#### 5. 活動の様子



(1日目) 小学校高学年のテント設営。グループで協力してテントを立てました。テントを立てる体験は初めての参加者が多く、達成感がありました。



(1日目) 小学校低学年は森の中のウォークラリーに出かけました。グループでクイズの答えを見つけながら森を散策したので、植物の名前や形を知ることができました。



(1日目) 全員でバームクーヘンを作りました。ケーキのたねをかけたり、火の上であぶったりしました。作ったバームクーヘンがおやつになりました。



(1日目) 野外炊飯をしました。火起こしをして飯ごうでご飯をたきました。低学年はキャベツサラダを作り、キャンプファイヤー用の空き缶キャンドル作りをしました。



(1日目) キャンプファイヤーをしました。高学年がかがり火を担当しました。みんなでファイアーダンスやソングを楽しみました。



(2日目) 朝食はカートンドッグ。朝の涼しい時間に野外でみんなで食べました。



(2日目) 高学年はガイドと一緒に森の散策に出かけました。森の植物や生態などを学びながらの1時間でした。



(2日目) 低学年はフルーツゼリー作り。森の散策から戻ってくる人たちの分まで作りました。昨夜のキャンプファイアーの時に歌ったソングを歌いながら作業しました。



(2日目) 最後のプログラムは森の材料を使った木工体験。オリジナルのコルクボードを作ってキャンプの思い出にしました。



(2日目) 9月とはいえ暑い2日間でしたが、日陰で休憩しながら無事にキャンプを行うことができました。

#### <参加者の感想>

- ・キャンプは初めてでドキドキしたけど、すごく楽しかった。
- ・キャンプファイアーのソングが楽しかった。また行きたい。
- ・火起こしがうまくできた。スパゲッティもおいしかった。
- ・テントの中は最初は暑かったけど、夜になると涼しくて気持ちよかった。でも朝はすごく明るくなってすぐ起きた。
- ・みんなでブランコに乗ったり、おにごっこしたりいっぱい遊んだ。

<ガールスカウト福井第28団の活動ブログ>

<http://gs-fukui28.jugem.jp/?eid=559>

<http://gs-fukui28.jugem.jp/?eid=560>

## 6. 事業の成果

昨年の計画時にはコロナ禍のため参加者全員が施設泊をする予定だったが、今年の春に新型コロナウイルスが五類になったため、4年ぶりに小学校高学年の参加者はテント泊を実施した。ほとんどが初めてテントを立てて寝る体験だったようだ。自分たちで協力して立てたテントに寝転がって達成感を得た様子だった。

小学校低学年にも別プログラムを提供し、森のウォークラリーをしたり、フルーツゼリーを作ったり、空き缶キャンドルを作って、自分たちの役割を責任をもって行うよう支援した。子どもたちが役割をできた時は「ありがとう、とても助かったよ」と褒め言葉を投げかけていった。

当日は9月とはいえ30度を超える暑さだったので、水分補給や日陰での活動を心がけ、一時、体調を崩す参加者がいたが大事に至らず事業を終えることができた。

自然の中で道具を使い生活をする野営体験は、便利で快適な日常生活が当たり前になっている子供たちにとって居心地がよいわけではないけれど、自分で工夫して居心地よくしていく経験ができたことは大きい成果だと思う。